

支所だより

東予・丹原・小松の各総合支所管内での、身近な出来事や話題などを紹介するコーナーです。

東予総合支所

〒799-1394 周布349番地1 TEL0898-64-2700 FAX0898-65-4363

愛情いっぱい揚げてます！
～今日も頑張る「愛ちゃんの店」～

壬生川漁協女性部有志により平成13年に結成された「愛ちゃんの店」。県産品のキャッチフレーズである「愛媛産には愛がある」を地で行く、愛と笑顔あふれたお店です。お勧めはもちろん、壬生川港に水揚げされた小魚を1尾ずつ丁寧に下処理したごまかしのない味の「じゃこ天」。その他にも、地元野菜を加えた「にぎり天」やコロッケ風の口当たりが楽しい「魚コロッケ」など、工夫を凝らした品ぞろえを誇っています。5月から11月の毎週金・土・日曜日の午前8時半から11時まで、漁協横の加工所

愛と笑顔で頑張るグループの皆さん



で営業している「愛ちゃんの店」ですが、周ちゃん広場への出品を行っているほか、毎月第2日曜日に壬生川港で開催されている「大漁市」や、初夏の「立て干し網」・秋の「魚まつり」などのイベント開催時にも、実演販売を行うなど絶え間ない活動を展開しています。

こうした地元食材を生かした取り組みが、平成18年の農林水産省「食アメニティコンテスト」での全国表彰につながりました。また今年度には、地域活性化への貢献の面から「愛媛県優良農山漁村生活研究組織知事表彰」に輝くなど、各方面からの高い評価は活動の励みとなっています。

今では、その活動に学ぶべく遠方から視察に訪れる人が絶えない「愛ちゃんの店」ですが、新しい商品の開発をめざす漁家女性グループの皆さんのさらなるチャレンジは、今日も続けられているのです。

(問合せ) 愛ちゃんの店 (代表・本田好美 TEL0898-64-1998)

丹原総合支所

〒791-0592 丹原町池田1733番地1 TEL0898-68-7300 FAX0898-68-4769

田滝小学校発、明日につながる地域づくり
～「チーム田滝」の取り組み～

西条市の西部に位置する田滝地区は地域の約8割を山林が占め、田滝川沿いの扇状地に水田と樹園地が広がる中間農業地域です。大正時代に始まった愛宕柿や富有柿などの柿栽培が昭和20年代までには日本一の産地に成長し、現在では全国にその名が知られています。柿栽培における数々の共同作業を通じて、地域住民の連帯意識や共助の精神が培われ、地域の団結力の固さは他に類を見ないほどです。

高齢化・過疎化が進むなか地域の皆さんは、「親が誇りを持たない地域に子どもは残らない」「子どもの笑い声のない地域に住みたい人はいない」をモットーに自治会主導のもと、田滝小学校に地域づくりの核を置いた小学校と地域の協働活動を展開しています。また、校区外からの通学

を可能としたことで、田滝小学校の在校生は平成20年の5人が、今春6人が入学するなど総勢16人となっています。

こうして出来上がった地域づくり集団「チーム田滝」。その活動が認められ今年度の「豊かなむらづくり全国表彰事業」で農林水産大臣賞を受賞しました。「自分たちが柿の産地を守ること、子どもたちを地域全体で育てること。これが明日の田滝を元気にする！押し寄せる少子高齢化の波に飲まれることなく、小さな船に乗ってその波で遊ぶことを覚えた集落は強い！」

人と人の「きずな」が残る「ふるさと田滝」がしっかりと刻まれた子どもたちの地域とともに育つ姿は、田滝小学校のホームページでもご覧いただけます。



田滝地区の盆踊り大会も地域づくりの大切な場です

小松総合支所

〒799-1198 小松町新屋敷甲496番地 TEL0898-72-2111 FAX0898-72-4048

深まる秋の楽しみを見つけませんか
～小松中央公園～

小松中央公園は、市民の憩いの場としてこれまで多くの皆さんに親しまれてきました。平成11年には高速道路からもアクセスできる石鎚山ハイウェイオアシスが、また平成15年には温泉施設のある椿交流館がそれぞれオープンし、市外からの利用者も増えています。

公園内には、サッカーやソフトボール等ができる多目的広場やテニスコート・グラウンドゴルフ場・多くのアトラクションがあるトリムコースなど、子どもからお年寄りまで楽しめる施設が充実しています。また、四季折々の表情を見せる植物も多く植えられており、ちょうど11月は木々の色づきが始まるころで、虫たちの声を聞きながら深まる秋に浸るには最高の環境が整っています。



足湯でリラックスタイムを…
道前平野の眺めも最高！

小松中央公園での散策や運動の後には、椿交流館内の椿温泉で、眼下に広がる道前平野の大眺望を満喫しながら入浴するもよし、足湯で一息つくもよし。もし「食欲の秋」に空腹を感じたら、地元の食材を調理するレストラン「シャラ」でのお食事もお勧めです。お帰りには、石鎚山ハイウェイオアシス館の写真美術館で、郷土のシンボルである石鎚の風景写真を鑑賞し、そして地域の特産品がそろそろ、おあしす市場で秋の味覚をお土産にすることもお忘れなく。

今年も11月4日には、恒例のクラシックCarニバルが石鎚山ハイウェイオアシスで開催されます。あなたも深まる秋の楽しみを小松中央公園で探してみたいかがですか。